

平成27年度部長マニフェスト取組結果

部(局)名	市民生活部
部(局)長名	木野内 幸広

【達成度について】

A：達成（設定した目標を達成することができた。）

B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）

C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。）

重点課題 1	各種証明書交付サービスの利便性向上
--------	-------------------

全体の達成度

A

達成

目指すべき方向	市民が身近な場所で、便利な時間帯に、各種証明書を取得することができるサービス提供の実現に向け、市民満足度の高い窓口サービスをめざします。
---------	--

活動目標
住民票及び印鑑証明書のコンビニエンスストアにおける証明書交付サービスについて、平成28年1月から個人番号カードを利用して実施できるよう準備を進めます。
今後、コンビニエンスストアにおける証明書交付サービスの対象範囲を拡大することについて、検討を進めます。

具体的な取組実績
住民票及び印鑑証明書のコンビニエンスストアにおける証明書交付サービスの実施のため、平成27年度中にシステムを構築し、平成28年1月25日からサービスを開始しています。また、市報すいた・CATV・ポスター・のぼり旗・チラシなどにより市民への広報を実施しました。
戸籍証明書をサービス対象とすることにより、本籍が吹田で遠方に居住する方が自宅近くのコンビニで証明書取得が可能となるなど、市民の利便性が向上するため、平成29年1月にサービス対象拡大を実施することとしました。

達成目標
計画どおり円滑にサービスを開始できるよう、システムの構築などの準備を進めます。
対象となる証明書の範囲拡大について検討し、実施に向けた計画的に準備を進めます。

達成状況	達成度
当初の計画どおり、平成28年1月のマイナンバーカード（個人番号カード）交付開始に合わせ、コンビニエンスストアにおける証明書交付サービスを開始できました。	A 達成
平成29年1月に、戸籍証明書を対象範囲に加えることに向け、システム構築計画を策定するなど、具体的な準備を進めました。	A 達成

総合評価・総括

コンビニエンスストアにおける証明書交付サービスを開始することにより、市民の方々が身近な場所で、便利な時間帯に各種証明書を取得することが可能となり、市民サービス向上の効果は大きいと考えています。

サービス利用率の向上は、「コスト削減」と「窓口混雑緩和」にもつながることから、マイナンバーカードの普及とあわせ対象範囲の拡大などにより、さらなる市民サービスの向上を図ります。